

## 【後期優秀作品 サブテーマ② 阿蘇山と雲仙岳】



応募者：指原 孝治さん（大分県由布市在住）

タイトル：くじゅうから望む雲仙

撮影場所：星生山 撮影時期：2015年10月3日

コメント：早朝、くじゅう一帯が朝焼けに染まるなか、阿蘇北外輪山の奥にはっきりとした山影の雲仙が浮かんでいました。まるで雲に浮かぶ島のようなようでした。雲仙の形は、左を頭にした亀にやっぱり見えますね…。



応募者：日當 國親さん（熊本県八代市在住）

タイトル：「遙か遠くに」

撮影場所：熊本・阿蘇草千里展望所付近 撮影時期：2015年10月3日

コメント：阿蘇中岳噴火によりレベル3となっている中，ここ草千里展望所から反対方向を向きますと，普賢岳が熊本市内～金峰山の向こう側に浮かび上がっている光景が幻想的であり，思わずシャッターオンしました。  
写真に写った雲仙岳の形状は“でべその形”に似ています。



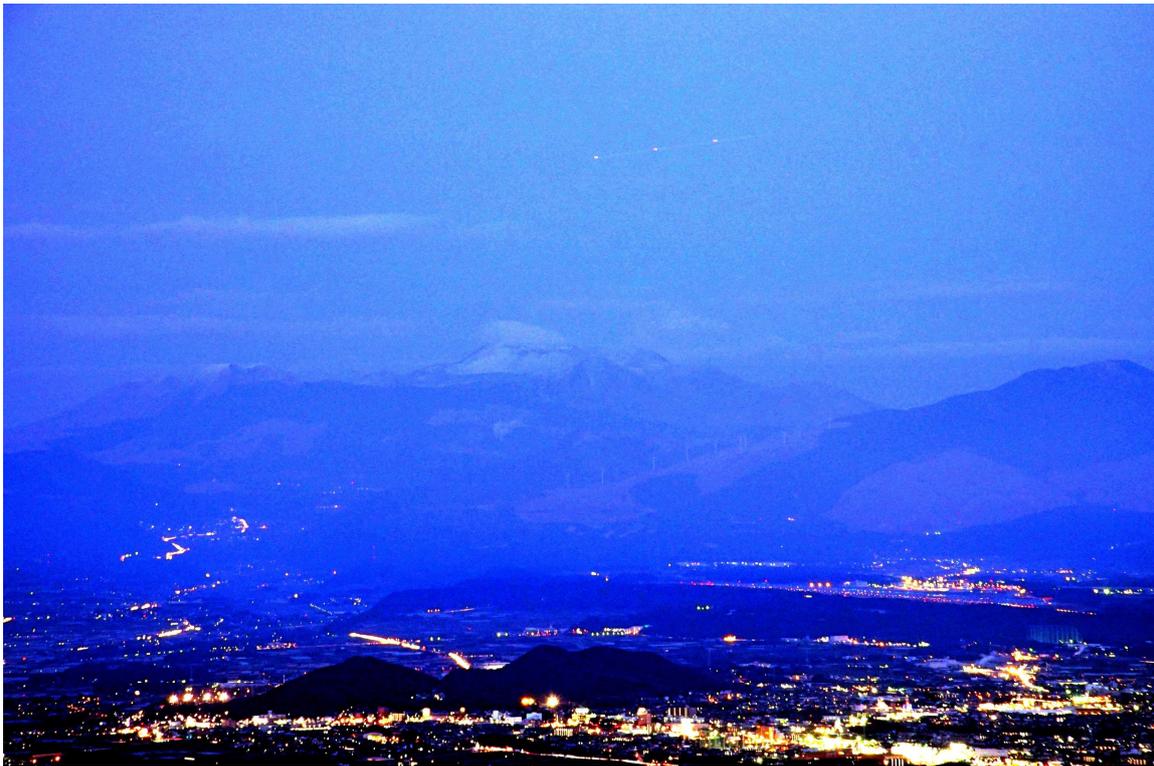
応募者：中島 久宜さん（大阪府八尾市在住）

タイトル：噴煙を上げる阿蘇中央火口丘

／熊本市街や有明海の海苔箸を従えて超然と聳える普賢岳

撮影場所：阿蘇南外輪山大矢岳付近 撮影時期：2015年1月18日

コメント：阿蘇南外輪山の尾根から、東を見ると阿蘇カルデラの南郷谷を眼下に、阿蘇中岳の噴煙が濃く流れ、西を見ると遠く有明海を隔てて雲仙岳が浮かんでいた。金峰山と雲仙岳の山容は似ているが、雲仙岳の普賢岳にはツノが一本立っていて、一角鬼がこちらを眺めているような存在感を感じる。



応募者 : 富安 一夫さん (福岡県八女市在住)

タイトル : 薄明の月明かりに映える阿蘇山／夜半の月明かりに浮かぶ冠雪の雲仙岳

撮影場所 : 熊本市西区金峰山付近 撮影時期 : 2016年1月22日 / 2016年1月20日

コメント : この冬は晴れた日が少なく、この日もほぼ一日中どんよりとした日だったのに、奇跡的に日没時に晴れ間が覗き、急いで駆けつけて撮影したのがこの風景です。大きな阿蘇の山塊は、あたかも光輝く熊本市内を慈しむ親のようでもあります。ちなみに、画面上部の光の横線は、右下の熊本空港を離陸した旅客機の航跡です。／かなり冷え込みが厳しい夜でしたが、散りばめたダイヤの上に聳え立つ雲仙岳の冠雪が月の光に照らされて、まるで映画の冒頭シーンのようで、つい寒さを忘れるほどの光景でした。